

くぎ抜き地蔵(石像寺)

【住所】 京都市上京区千本上立売上ル花車町503	【由来】 弘仁10年(819年)、弘法大師・空海によって創建された。遣唐使として海を渡り、唐からの帰国の際、持ち帰った石に地蔵菩薩を彫り、人々の「諸悪・諸苦・諸病を救い助けん」と祈願されたといわれています。 種々の苦しみを抜き取ってくださるお地藏様、すなわち「苦抜(くぬぎ)地蔵」の「くぬぎ」がなまり「釘抜(くぎぬぎ)地蔵」と呼ばれるようになりました。
【拝観時間】 8:00～16:30 ※休みなし	【ご利益】 苦抜き
【料金一般(大人)】 無料	



安井金比羅宮

【住所】 京都市東山区東大路松原上ル下弁天町70	【由来】 蓮華光院門跡の鎮守として元禄年間(1688～1704)讃岐の金比羅宮の祭神を勧請したのが始まり。 主祭神の崇徳天皇が、一切の欲を断ち切って参籠(おこもり)されたところから、悪縁を切り良縁を結ぶ祈願所として信仰されてきた。 男女の縁はもちろん、病気、酒、タバコ、賭け事などの全ての悪縁を切って良縁に結ばれるご利益があるといわれています。
【拝観時間】 授与所 9:00～17:00 金比羅絵馬館 10:00～16:00 境内参拝自由 ※休みなし	【ご利益】 悪縁切り
【料金一般(大人)】 金比羅絵馬館 入館料:大人¥500	



下鴨神社 相生社

【住所】 下鴨神社鳥居前を北、楼門の手前西側	【由来】 御祭神は神皇産霊神(かむむすびのかみ)で、古代から縁結びの神として知られている。めでたいことを「相生」というのは、ここから始まったといわれている。 御神木「連理の買木(れんりのさかき)」は、御祭神の縁結びの力により地面からはえた2本の木が途中から1本に結ばれるという、「京の七不思議」のひとつに数えられています。
【拝観時間】 6:00～17:30 ※休みなし	【ご利益】 縁結びの神
【料金一般(大人)】 無料	



河合神社(下鴨神社)

【住所】 京都市左京区泉川町59	【由来】 鴨川の源流にあたり、水の供給を司る神様を祀る。創建年代は不詳ながら、社伝によると、白鳳6年(677)に御社殿造替が行われたという記録があり、ご創建は極めて古い。平安時代の女流歌人・和泉式部も参詣し、不和となった夫との復縁祈願が成就した逸話が有名で、若い世代を中心に縁結びの神として絶大な崇敬を集めている。
【拝観時間】 6:30～17:30 ※休みなし	【ご利益】 女性守護・美人祈願
【料金一般(大人)】 無料	



貴船神社(結社)

【住所】 京都市左京区鞍馬貴船町180	【由来】 鴨川の源流にあたり、水の供給を司る神様を祀る。創建年代は不詳ながら、社伝によると、白鳳6年(677)に御社殿造替が行われたという記録があり、ご創建は極めて古い。平安時代の女流歌人・和泉式部も参詣し、不和となった夫との復縁祈願が成就した逸話が有名で、若い世代を中心に縁結びの神として絶大な崇敬を集めている。
【拝観時間】 (基本)9:00～16:30 (通年) ※休みなし	【ご利益】 縁結び
【料金一般(大人)】 無料	



御香宮神社

【住所】 京都市伏見区御香宮門前町174	【由来】 平安期に病気に効く香水が湧き出したことから清和天皇よりこの名を賜ったという。御香水は伏見の七名水の一つで、徳川頼宣、頼房義直の各公は、この水を産湯として使われた。環境省「名水百選」。10月に行われる花傘祭り(神幸祭)は有名。大手筋に面する門は旧伏見城の大手門で、雄大な切妻造り(重要文化財)。 【ご利益】 安産・病氣平癒
【拝観時間】 9:00~16:00 ※休みなし	
【料金一般(大人)】 一般¥200(庭園拝観料)	



御寺泉涌寺 楊貴妃観音堂

【住所】 京都市東山区泉涌寺山内町27	【由来】 真言宗泉涌寺派の総本山。皇室の菩提寺で、皇室から御寺(みでら)と呼ばれる。清澄な空気の漂う境内には、楊貴妃観音(重要文化財)が安置されている。像容の美しさから、中国、唐の第6代皇帝である玄宗皇帝が亡き楊貴妃の冥福を祈って造られた像との伝承を生み、楊貴妃観音と呼ばれた。美人祈願と縁結びを願う女性が熱心に足を運ぶ。 【ご利益】 美人祈願・縁結び
【拝観時間】 9:00~16:30 12月~2月は9:00~16:00まで。 1月1日は自由参拝	
【料金一般(大人)】 一般:500円/300円(御殿庭園特別拝観)	



御髪神社

【住所】 京都市右京区嵯峨小倉山田淵山町10-2	【由来】 御髪神社は日本で唯一の髪(かみ)の神社です。日本で最初の髪結職である藤原鎌足の末孫である藤原采女亮政之(うめめのすけまさゆき)公を主神として祀っています。髪塚は、願い事をしながら切った毛を納めるとご利益があるといわれています。髪に関することでご利益を求めて参拝に訪れる方も多く、理美容業界から厚く信仰を受けています。 【ご利益】 髪
【拝観時間】 10:00~15:00	
【料金一般(大人)】 境内参拝自由	



護王神社

【住所】 京都市上京区烏丸通下長者町下ル桜鶴円町385	【由来】 創建年は確かではないが、平安京建都に貢献された和氣清麻呂公の霊社として祀られ、嘉永14年(1851)、孝明天皇により「正一位護王大明神」の神階神号を授けられ、明治19年(1886)、明治天皇の勅命により現在地に遷座された。清麻呂公は道鏡事件で足の腿を切られ大隅国(今の鹿児島県)へ流される時、足萎えて立つこともできませんでしたが、いのししのご守護によって不思議と立て歩けるようになったという故事に因み、足腰の守護神として崇敬されています。 【ご利益】 足腰の病氣怪我早期回復や緩和・スポーツ守護
【拝観時間】 6:00~21:00	
【料金一般(大人)】 無料	



今宮神社

【住所】 京都市北区紫野今宮町21	【由来】 健康長寿・良縁開運の社。大己貴命、事代主命、奇稻田姫命を祀る。4月のやすらい祭(民俗無形文化財)には「やすらい人形(ひとがた)」に健康の願いを込めて名を書き入れ奉納する人で賑わう。境内にある「阿呆賢さん」と呼ばれる石は叩くと怒ると云われ、開運や健康或いは良縁を占う神占石として有名。 【ご利益】 健康長寿・良縁開運
【拝観時間】 9:00~17:00 (社務所)	
【料金一般(大人)】 境内参拝自由	



三室戸寺

【住所】 宇治市菟道滋賀谷21	【由来】 西国三十三ヶ所巡礼の第10番札所。5,000坪の庭園は20,000株の平戸つつじ(5月上旬)、アジサイ(6~7月上旬)、100~200鉢のハス(7月)が咲く。秋の紅葉は、「三室戸の紅楓」と呼ばれ、古来より有名。狛牛は口の中の中の石玉をなでると勝運、狛兔は諸願成就、狛蛇(宇賀神)の尾には金運、翁のひげには健康長寿のご利益があるといわれています。 【ご利益】 勝運・金運・健康長寿
【拝観時間】 冬:8:30~16:00 夏:8:30~16:30	
【料金一般(大人)】 500円	



市比賣神社

【住所】 京都市下京区河原町五条下 ル一筋目西入	【由来】 延暦十四年(七九五年)、京都の左右両市場の守護神として創建され、豊臣秀吉の時代に現在の地に移されました。 御祭神が全て女神様であることから、女性の守り神とされ、良縁・子授け・安産等にご利益があると信仰されています。 特に「女人厄除け」の神社として有名です。 絵馬をかけ、「天之真名井」のご神水を飲んで願うと、一願成就のご利益があるといわれています。
【拝観時間】 9:00~16:30	
【料金一般(大人)】 500円	【ご利益】 女人守護:女性の全ての願い事 市場守護:商売繁盛



城南宮

【住所】 京都市伏見区中島鳥羽離宮 町7	【由来】 桓武天皇が国家鎮護のため都の南方に八千予神などを祀り創建。 方除厄除、交通安全、学業成就、安産などの御神徳。 平安調社殿。神苑「楽水苑」は平安室町桃山と城南離宮の庭から成り、源氏物語花の庭とも呼ばれる。
【拝観時間】 9:00~16:30	
【料金一般(大人)】 一般:600円(神苑拝観料)	【行事・適用】 6月30日:水無月祭(ひとがた流し)



晴明神社

【住所】 京都市上京区堀川通一条上 ル晴明町806	【由来】 1007年(寛永4年)一条天皇が安倍晴明の功績を偲び創建された。 晴明神社は晴明公の邸跡で祭神は安倍晴明。 特に天文暦学の道に秀でており、唐の国にて伯道仙人の神伝を受けられ、帰国して日本独特の「陰陽道」を確立した。 千利休が茶の湯に使ったと伝えられる「晴明井」は病氣平癒の水としてご利益があるといわれている。 立春になると、神職が井戸の上部を回転させ、取水口でその年の恵方を指し示す。
【拝観時間】 9:00~18:00	【行事・摘要】 1月1日:歳旦祭 2月3日:節分星祭 9月22日:宵宮祭 9月23日:例祭 午前10時~ 神幸祭 午後1時~ ※9/22日と9/23日をまとめて晴明祭と言います。 9月26日:嵯峨墓所祭 11月23日:御火焚祭
【料金一般(大人)】 境内参拝無料	【ご利益】 魔除け、厄除け、病氣平癒
【駐車所(場)】 あり(有料:20分¥100)	



大將軍八神社

【住所】 京都市上京区一条通御前西 入ル48	【由来】 御祭神・大將軍神(素盞鳴尊) 延暦13年(794年)、桓武天皇が平安遷都の際、御所の北西角(天門)に陰陽道のお堂、「大將軍堂」を建て、方位の厄災を解除する社として創建されたという。 神社所蔵の神像80体(重要文化財)は10世紀~12世紀の作。 束帯像・武装像・童子像と共に古天文曆資料(府文化財)が展示されている。
【拝観時間】 8:00~17:00 (授与所)	【ご利益】 方位厄災解除・方除厄除
【料金一般(大人)】 境内参拝自由 方徳殿拝観:500円	



千本釈迦堂(大報恩寺)

【住所】 京都市上京区五辻通六軒町 西入ル溝前町1304	【由来】 鎌倉初期、安貞元年(1227年)、義空上人による開創。 本堂は創建時のままで、応仁の乱、文明の乱から奇跡的に災火を免れた京洛最古の建造物。 秘話では、本堂造営工事の棟梁の高次は、失敗を妻(おかめ)の知恵で無事竣工させた。そのことが世間に知られると夫の恥と思い自刃。 高次は妻の心情にうたれ、上棟式の御幣におかめの面を飾り冥福を祈ったといわれている。
【拝観時間】 9:00~17:00 境内参拝自由	【ご利益】 夫婦円満・工事安全・開運招福
【料金一般(大人)】 本堂・霊宝館 一般:600円	



梅宮大社

【住所】 京都市右京区梅津フケノ川町30	【由来】 今からおよそ1300年前、橘氏一門の氏神として始めてお祀りした神社。 嵯峨天皇の皇后・檀林皇后が梅宮に祈願して初めて皇子を儲けたことから子授けの神として信仰され、境内に「またげ石」や産砂を受ける風習がある。 酒造の神、大山祇神を祀る。神苑はかきつばた、梅、八重桜、つつじ、花菖蒲、あじさいなどで知られる。
【拝観時間】 9:00～17:00 受付終了(16:30)	【ご利益】 子授け・安産
【料金一般(大人)】 一般:500円(庭園拝観料)	



白峯神宮

【住所】 京都市上京区今出川通堀川東入る飛鳥井町261	【由来】 白峯神宮は1868年に明治天皇の勅命により創建された。 この地は、蹴鞠と和歌の宗家・飛鳥井家邸宅があった所で摂社として鞠の守護神「精大明神」が祀られています。 今では、野球・サッカーをはじめとする球技をはじめ、スポーツ全般の神様として多くの参拝者で賑わう。 スポーツのほか、技能・芸能を願う人々も多い。
【拝観時間】 9:00～17:00	【ご利益】 球技上達・学芸上達・心願成就
【料金一般(大人)】 境内参拝自由	



法輪寺

【住所】 京都市西京区嵐山虚空蔵山町68-3	【由来】 日本随一の虚空蔵菩薩の霊場で今昔物語・枕草子・平家物語などに記述され、智恵・福德・技芸上達・丑寅年生のご本尊の仏様として知られています。 また、『十三まいり』のお寺として有名で、十三歳の厄難を払い、虚空蔵菩薩の恵を得ようと多くの参拝者が訪れます。 また『針供養』・『漆祖神』のお寺として知られ、電気・電波関係の鎮守社『電電宮』が祀られています。
【拝観時間】 9:00～17:00	【ご利益】 智恵・福德・技芸上達
【料金一般(大人)】 境内参拝自由	



野宮神社

【住所】 京都市右京区嵯峨野々宮町1	【由来】 平安遷都後、野宮という社ができ、伊勢神宮の齋宮の選ばれた皇女が3年間ここに籠もって精進潔斎する習わしがあった。 源氏物語に登場し、黒木鳥居と小柴垣は平安の風情を現在に伝える。 野々宮大黒天は縁結びの神。 野宮大神は学問の神として若者に人気。 白福稲荷大名神は子宝、安産で有名。 神石「お亀石」をなでながらお祈りすると、願いが成就すると言われています。
【拝観時間】 9:00～17:00	【ご利益】 縁結び、子宝安産
【料金一般(大人)】 境内参拝自由	



清水寺(音羽の滝)

【住所】 京都市東山区清水1丁目294	【由来】 清水寺の寺名の由来となった滝で流れ出る清水は古から「黄金水」、「延命水」と呼ばれ、「清めの水」として崇められている。 不動明王に所願成就を祈願して3つの笥から3筋に分かれて落ちる水を柄杓に受け止めていただきます。
【拝観時間】 夜間特別拝観の期間は年ごとに変更になります。	【ご利益】 所願成就
【料金一般】 大人¥400 小人¥200	



北野天満宮

【住所】 京都市上京区馬喰町	【由来】 「北野の天神さま」の愛称で親しまれ、菅原道真公を祀る。全国天満宮の総本社。創祀は天曆元年(947年)。道真公は、平安時代に学者・政治家として活躍し、現在は学問の神様としての崇敬が厚い。 全国1万2千社ある、天満宮・天神社の総本社 天曆元年(947年)道真公の御神霊を祀ったのが北野天満宮の創建である。平安時代に学者・政治家として活躍し情緒豊かな和歌を多く残され学問の神・文化の神として現在に至るまで多くの方々の厚い崇敬がある。
【拝観時間】 5:00～18:00 10月～3月は5:30～17:30 ※祈祷・御守 受付時間(9:00～17:00)	【ご利益】 学業成就・入試合格・技芸上達・厄除他
【料金一般(大人)】 境内参拝自由 梅苑公開(10月上旬～3月下旬) もみじ苑11月上旬～12月上旬 大人:700円、子供:350円 (茶・菓子付)	【行事・摘要】 :毎月25日は縁日 :例祭(8月4日) :瑞饋祭(10月1日～5日) :天満書[神前書初](1月2日～4日) :梅花祭(2月25日) :梅苑公開(2月上旬～3月下旬) :御祭神の薨去された日(2月25日)境内で野点。
【駐車所】 約250台無料。但し、毎月25日は閉鎖。	



圓徳院

【住所】 京都市東山区高台寺下河原町530	【由来】 豊臣秀吉没後、北政所ねねは高台寺建立を発願し、伏見城の化粧御殿と前庭を移築してこの地に移り住みました。 19年間この地で余生を送り、圓徳院はねね終焉の地となりました。 ねねの没後、1632年(寛永9年)木下利房(ねねの兄家定の子)により高台寺の三江和尚を開祖に、木下家の菩提寺として開かれ高台寺の塔頭とされた。 秀吉の出世守り本尊「三面大黒天」は夢を叶えるとされていて、毎月3日は、三面大黒天の縁日です。
【拝観時間】 10:00～17:30	【ご利益】 金運・諸願成就・夫婦円満・出世
【料金一般(大人)】 一般:500円、中高生:200円 3ヶ所共通割引拝観券:900円 (高台寺、掌美術館、圓徳院)	



伏見稲荷大社

【住所】 京都市伏見区深草藪之内町68	【由来】 創祀は奈良朝和銅4年(711)2月の初午。 稲荷大神がはじめて稲荷山に祀られたことに由来する。 全国に数多くある稲荷神社の総本宮です。 五穀豊穡、商売繁昌の神として名高く広く信仰されています。 本殿背後より奥社へ通じる参道には、たくさんの朱色の鳥居が建ち並び、「千本鳥居」と呼ばれ、特に有名で今や観光のスポットになっています。
【拝観時間】 授与所:7:00～18:00頃 祈祷:8:30～16:30	【ご利益】 五穀豊穡、商売繁昌、家内安全、諸願成就
【料金一般(大人)】 境内参拝自由(無料)	

